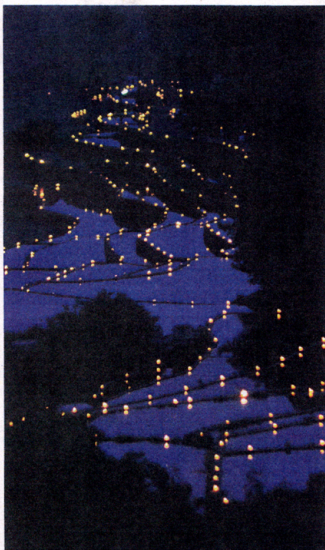


## たいまつ2000本 寒川棚田に揺れる



たいまつで照らされた寒川棚田

約2000本のたいまつで水を張った田んぼを照らすイベントが16日夜、「日本の棚田百選」に選ばれている水俣市久木野の寒川棚田で行われた。

市のまちおこし施設「久木野ふるさとセンター愛林館」が棚田保全の機運を高めようと、「棚田のあかり」と銘打って毎年、田植えの直前に行っており、11回目。

寒川棚田は総面積約30㊦で、約700枚の田んぼが連なる。愛林館の職員や地元の農家が、竹筒とわらで作ったたいまつをあせ道に設置。使用済みの食用油を竹筒に入れてわらに染み込ませ、日が暮れる頃、次々と点火していった。大勢の見物客が棚田を一望できる高

台に集まり、暗い水面に炎が揺れる幻想的な光景に見入っていた。

物客が棚田を一望できる高

## 山里に揺れる竹たいまつ

### 水俣市で「棚田のあかり」



水俣市山間部の棚田に揺めくたいまつ の 明かり

水俣市山間部の寒川地区 ころ、住民やボランティアで16日夜、田植え前の棚田に約2千本のたいまつを点灯し、「日本の棚田のあかり」があった。市は点々と照らした。たいまつの地域おこし施設「市久木野ふるさとセンター愛林館」と地区の主催で、11回目。山里を夕闇が包み始める

再利用したバイオ燃料を使用するなど環境にも配慮している。